

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月02日

計画の名称	新宮町安全で安心できる公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新宮町												
計画の目標	<p>本町の都市公園は、人口増加により一人当たりの面積が低い状況であり、快適な都市環境の形成や幅広い年齢層における様々な活動拠点の場として、更なる整備が必要である。</p> <p>さらに、近年の甚大な自然災害に備えた防災拠点として位置付けられるなど、町民にとって重要な役割を担っている。</p> <p>このため、安全・安心で快適に利用できる都市公園の整備を行い、緑豊かな都市環境の形成を図るとともに、災害時の避難場所の確保など、町民が安心して暮らせる地域づくりを目指す。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	722	A	722	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	人口100人あたりの都市公園面積 100人あたり都市公園等面積（都市公園の面積 / 都市計画区域内の人口 × 100）（㎡ / 100人）	524㎡ / 100人	㎡ / 100人	723㎡ / 100人
2	地域防災計画における広域避難場所に指定された避難場所における都市公園の割合 地域防災計画における広域避難場所に指定された避難場所における都市公園の割合（％）	45%	%	65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	新宮町	直接	新宮町	-	-	新宮ふれあいの丘公園	6.1ha	新宮町						722		-	
												小計						722		
											合計						722			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課にて目標の達成状況や事業効果の検証を行い、評価を実施した。	計画期間終了後
	公表の方法
	町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	近年の甚大な自然災害に備えるため、仮設住宅の設置エリアとなる駐車場及び、自衛隊や消防等の災害緊急支援の活動拠点となるグラウンドの整備、更には災害時の炊き出し等の対応が可能となる広場の整備を行ったことにより、広域避難場所に指定された避難場所における都市公園の割合が向上した。また、人口当たりの都市公園面積が増えたことにより、快適な都市環境の形成を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後、更に公園区域を拡大し、広域避難場所としての都市公園整備を行い、町民が安心して暮らせる地域づくりを推進していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	723m ² / 100人	
	最終目標値	723m ² / 100人
	最終実績値	711m ² / 100人
2	65%	
	最終目標値	65%
	最終実績値	68%